



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



保健指導レベルアップ セミナー

保健指導の基礎的手法を
テーマ別に学ぶ

テーマ：高血圧の知識と保健指導の技術

日時：7月16日(土)13:00-18:00

会場：公益財団法人結核予防会5階会議室(東京都千代田区)

内容：高血圧の疫学/高血圧の健康教育の基礎知識/保健指導の技術(講義と演習)

定員：40名(先着順)

講師：岡山明(公益財団法人結核予防会第一健康相談所)

対象：保健師、看護師、管理栄養士、栄養士

参加費：日本循環器管理研究協議会会員・結核予防会支部職員4000円、その他7000円

申し込み・問い合わせ先：社団法人日本循環器管理研究協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-48-10 25山京ビル305号

TEL.03-3989-0680

FAX.03-3989-0953

E-mail: jacd.seminar@gmail.com

URL: http://www.jacd.info/



行動変容実践のための 保健指導者養成セミナー

日程

【ベーシック(4日間)コース】

7月20日(水)~23日(土)

【スキルアップ(3日間)コース】

7月21日(木)~23日(土)

会場：日本光学電工業(株)東中野事業所研修室(東京都中野区)

プログラム

【1日目】健康づくり施策概論/健康教育~口腔保健/生活指導及びメンタルヘルスケア/運動の基礎科学

【2日目】健康づくり施策概論/生活習慣及びメンタルヘルスケア

【3日目】健康教育の理念と実践/栄養指導

【4日目】健康教育/研究討議

講師：岡山明(結核予防会)、澤田樹美、村松由味子、奥田奈賀子、辻恵子(結核予防会第一相談所)

対象：①都道府県、市区町村、産業保健、医療健診機関などの看護師、歯科医師、薬剤師、助産師、歯科衛生士、栄養士、准看護師/②その他、医師、保健師、管理栄養士などの専門職

受講料

【ベーシックコース】4万7250円

【スキルアップコース】3万6750円

定員：50名

申し込み方法：専用申込書(ホームページよりダウンロード可)をFAXまたは郵送、またはホームページより。

問い合わせ先：日本家族計画協会研修課

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館

TEL.03-3269-4785(平日9:00~17:15)

FAX.03-3267-2658

URL: http://www.jfpa.or.jp/



2011年度 思春期保健セミナー

【コースI(総論編)】

日程：7月29日(金)~31日(日)

会場

【東京】銀座フェニックスプラザ(東京都中央区)

【大阪】新梅田研修センター(大阪市福島区)

プログラム

【1日目】思春期リプロ・ヘルス概

論/セクシュアリティ、性の健康、性の権利/思春期の心理I/思春期女子の生理

【2日目】思春期男子の生理/思春期の問題行動/思春期のヘルスプロモーションとエンパワーメント/思春期と乳幼児期/思春期と家庭社会

【3日目】思春期と学校性教育/精神医学の基礎知識/まとめ

講師：荒堀憲二(市立伊東市民病院)、白井将文(東邦大学)、武田敏(千葉大学)、松崎一葉(筑波大学大学院)、内山絢子(目白大学人間学部)、高村寿子(自治医科大学)、福富護(東京学芸大学)、森崇(北九州津屋崎病院思春期内科)

対象：保健師、助産師、看護師、養護教諭、看護教員、医師、教職員、児童相談員、少年補導専門員、児童指導員、保護観察官、警察官など専門職

受講料・定員

【東京】3万1500円・200名

【大阪・中継】2万1000円・160名

※思春期保健相談士は1万5750円

【コースII(各論編)】

日程：9月23日(祝)~25日(日)

会場：関内新井ホール(神奈川県横浜)

プログラム

【1日目】思春期婦人科相談/メディアと思春期/コーチング(性の悩みを例として)/STI-性感染症/思春期健康教育とピアカウンセリング

【2日目】思春期泌尿器科疾患/思春期精神保健相談/若年妊娠の問題と対応/思春期心療内科相談/家族への対応

【3日目】非行への対応/思春期の心理II-思春期の発達的特徴/試験/まとめ

講師：荒木均(いばらき思春期保健協会)/松峯寿美(東峯婦人クリニック)/コースI講師陣

対象：コースI修了者(修了予定者も可)

受講料：3万1500円

※思春期保健相談士は1万5750円

定員：200名

【コースⅢ(実践編)】

日程: 2012 年 1 月 7 日(土)~9 日(祝)

会場: 成田ビューホテル(千葉県成田市)

プログラム

【1 日目】 避妊法の実際/面接の技術/自己啓発の方法/実習/全体研修会(懇親会)

【2 日目】 全体集合写真撮影/グループ実習/婦人科外来での問診の取り方/泌尿器科疾患の検査と治療の進め方/メディアを活用した相談/実習

【3 日目】 総合実習/総まとめ

講師: 荒木均(いばらき思春期保健協会), 荒堀憲二(市立伊東市民病院), 白井将文(東邦大学), 武田敏(千葉大学), 松崎一葉(筑波大学大学院), 内山絢子(目白大学人間学部), 高村寿子(自治医科大学), 森崇(北九州津屋崎病院思春期内科), 北村邦夫(日本家族計画協会)

対象: コースⅡ修了者(修了予定者也可)

受講料: 4 万 2000 円

※思春期保健相談士は 2 万 1000 円, 宿泊 2 万 8500 円(2 泊 3 日 7 食)

定員: 200 名

申し込み方法: 専用申込書(ホームページよりダウンロード可)を FAX または郵送, またはホームページより。

問い合わせ先: 日本家族計画協会研修課

〒162-0843 東京都新宿区市谷町 1-10 保健会館新館

TEL.03-3269-4785(平日 9:00~17:15)

FAX.03-3267-2658

URL: <http://www.jfpa.or.jp/>



最新の医療から
食物アレルギーへの対応

日時: 7 月 30 日(土)13:00-16:00

会場: こどもの城 11 階会議室(東京都渋谷区)

対象: 保育所, 保健センター, 児童館などで乳幼児に関わる方

定員: 50 名

受講料: 5000 円

内容: 「食物アレルギーの歴史と今後の展望」村田光範(こどもの城小児保健部・小児科医) / 「食物アレルギーの基礎知識と現場での対応」「Q&A」大谷智子(東京女子医科大学東医療センター・小児科医)

申し込み・問い合わせ先: こどもの城小児保健部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-1

TEL.03-3797-5667

FAX.03-3797-5551



子ども家庭教育
フォーラム・セミナー
保育カウンセリング
【入門&実践】

日時: 7 月 31 日(日)9:30-16:30

会場: 白百合保育園(広島県福山市)

プログラム: カウンセリング的コミュニケーション/カウンセリングマインドと支援/援助者のメンタルヘルス/親子の不条理を聴く

講師: 富田富士也(子ども家庭教育フォーラム)

参加費: 1 万 2000 円(機関紙未読者は通信代 1000 円別途)

申し込み・問い合わせ先: 子ども家庭教育フォーラム

〒270-2253 千葉県松戸市日暮 2-6-7 ベルテ松戸 101 担当: 堂守

TEL.047-394-6000

FAX.047-394-6010

URL

<http://www.kodomoforum.com/>



第 96 回
受胎調節実地指導員
認定講習会

日程: 8 月 1 日(月)~5 日(金)

会場: KFC ビル(東京都墨田区)

プログラム

【1 日目】 家族計画の目的と運動史/母体保護法と関連法規/妊娠の成立・授精・受胎/不妊

【2 日目】 避妊法総論Ⅰ・Ⅱ/リプロダクティブ・ヘルス/ライツ/世界・日本の人口/グループ討議

【3 日目】 セクシュアリティ・男女の性/避妊法各論-バリア法/人工妊娠中絶/避妊法各論 IUD, ピル, 不妊手術ほか

【4 日目】 GATHER 法を使った避妊指導/クリニックの実際と避妊指導の実習/性感染症/試験

【5 日目】 試験解答/まとめ/終了式

講師: 近泰男(日本家族計画協会), 佐藤孝道(武久レディースクリニック), 佐藤龍三郎(国立社会保障・人口問題研究所国際関係部), 大川玲子(千葉医療センター産婦人科), 丸本百合子(百合レディースクリニック), 柴田昭二(日本家族計画協会), 芦野由利子(ジョイセフ), 北村邦夫, 中村美由紀, 杉村由香理(家族計画研究センター)ほか

対象: 保健師, 助産師, 看護師

受講料: 5 万 2500 円

定員: 100 名

申し込み方法: 専用申込書(ホームページよりダウンロード可)を FAX または郵送, またはホームページより。

問い合わせ先: 日本家族計画協会研修課

〒162-0843 東京都新宿区市谷町 1-10 保健会館新館

TEL.03-3269-4785(平日 9:00~17:15)

FAX.03-3267-2658

URL: <http://www.jfpa.or.jp/>



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



発達が気になる子の育ちを 考える夏季セミナー

子どもの育ちを見直す目
—変わらない支援, 新たな支援

日時: 8月6日(土)・7日(日)

10:00~17:00

会場: 浜離宮朝日ホール(東京都中央区)

受講料: 1日7000円, 2日1万4000円

定員: 250名

内容

【8月6日】

「子ども期に育てるべき大事なこと」
無藤隆(白梅学園大学)／「響きあう
情動・育てあう心」青木紀久代(お
茶の水女子大学)／「子どもの発達に
おける感覚統合の役割」酒井康年
(うめだ・あけぼの学園)

【8月7日】

「視機能の発達」川端秀仁(かわばた
眼科)／「AACの基礎と発達障害へ
の適用」伊藤英夫(文京学院大学)

申し込み方法: 下記ホームページに
て受付

問い合わせ先: うめだ・あけぼの学
園夏季セミナー係

〒123-0851 東京都足立区梅田7-
12-15

TEL.03-3848-1190

FAX.03-3848-1191

URL

<http://www.umeda-akebono.or.jp>

E-mail

seminar@umeda-akebono.or.jp



第32回 保健活動研修会

日程: 8月24日(水)~26日(金)

会場: 自治医科大学地域医療情報研
修センター(栃木県下野市)

受講料: 2万5000円

テーマ: 地域保健, 職域保健, 学校
保健など, 公衆衛生活動の実践の場
における企画立案や評価のための研
究活動を行い, 学会発表, 論文執筆
にいたる一連の過程について学習す
る。

内容: 研究を遂行するために必要な
基礎知識/研究の現状把握のための
文献検索や情報収集/政策策定過程
における研究成果の活用/グループ
ワークによる研究計画の立案/コン
ピュータを用いたデータ解析

申し込み期間: ~8月5日(金)

申し込み方法: ホームページより受
講申込書をダウンロードし, もれな
く記入のうえ, 郵送のこと

申し込み・問い合わせ先: 財団法人
地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺
3311-160

TEL.0285-58-7436

FAX.0285-44-7839

URL: <http://www.zcssz.or.jp>

E-mail: fdc@jichi.ac.jp



日本看護学教育学会 第21回学術集会

日時: 8月30日(火)・31日(水)

会場: 大宮ソニックシティ(埼玉県
さいたま市)

メインテーマ: 看護の専門職性を高
める看護学教育

プログラム: 会長講演「看護の専門
職性を高める看護学教育」河津芳子
(埼玉県立大学)／教育講演「教職の
専門性と資質向上策をめぐって」横
須賀薫(十文字学園大学), 「豊かな
人間性を育てるための方略(仮)」新
井浅浩(城西大学経営学部)／シンポ
ジウム/交流セッション/一般演題
詳細: ホームページ(<http://www.toptour.co.jp/conv/3306/jane21/>)

参照

問い合わせ先: 学術集会デスク

〒330-0540 埼玉県さいたま市大宮
区桜木町4-252 ユニオンビル6階
トップツアー内

E-mail

jane21desk@toptour.co.jp



第30回母乳育児学習会 [in 大阪]

日時: 9月3日(土)・4日(日)

会場: 大阪アカデミア(大阪市住之
江区)

テーマ: 母乳育児, みんなで手を取り
合って支えよう

プログラム

【9月3日】

「母乳育児支援にかかわる支援者同
士がつながってゆくためのコミュニ
ケーション・スキル」黒澤かおり
(助産師, IBCLC)／「赤ちゃんが持
っている能力を最大限に引き出す母
乳育児一動画で納得, 授乳姿勢と吸
着のポイント」櫻井亜古(助産師,
IBCLC), 三木佐和子(助産師, IBCLC)／分
科会1「在胎35週以降の多胎の母
乳育児支援—周産期センター・地域
病院における支援」早坂由美子(助
産師, IBCLC), 長山恭子(同)／
「在胎35週以降の多胎の母乳育児支
援—地域における支援」武市洋美
(助産師, IBCLC)／分科会2「体重
が増えない赤ちゃんへの母乳育児支
援—赤ちゃんの成長を保証し, お母
さんが納得できる母乳育児を支援す
るために」理論編: 瀬尾智子(小児
科医, IBCLC), 実践編: 新井基子
(助産師, IBCLC)／イブニングセ
ミナー「先進国における災害時の乳
幼児の栄養」大山牧子(新生児科医,
IBCLC)

【9月4日】

分科会3「NICUにおける母乳育児
支援—母親の妊娠中から児の退院ま
で」大山牧子, 當間紀子(助産師,

IBCLC)／「地域における母乳育児支援と歯科」青葉達夫(小児歯科医, IBCLC)／「補完職(離乳食)－生涯にわたる「食」の始まりをともに考える」高橋有紀子(小児科医, IBCLC)／母乳育児の意義を「健康の疾病の起源」から見直そう『成人病胎児起源説(Barker 仮説)』とその発展形である『DOHaD 説』から」瀬川雅史(小児科医, IBCLC)／「母乳育児とアレルギー－知っておこう！ 氾濫する情報に惑わされないために」多田香苗(小児科医, IBCLC)

対象：母乳育児を援助する専門家(助産師, 看護師, 保健師, 医師, 歯科医師, パースエドゥケーター, 栄養士など)をはじめ学生, 母乳支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方

参加費

【両日参加】

(～8/10)会員 1 万 6000 円, 非会員 1 万 8000 円, 大学院生を除く学生 8000 円

(当日受付)2 万円

【1 日参加】

(～8/10)会員 8000 円, 非会員 9000 円, 学生 4000 円

(当日受付)1 万円

※イブニングセミナーのみ参加：500 円

※今回の震災被災者には被害程度により参加費補助あり, 事務局へ問い合わせのこと。

申し込み方法：JALC ホームページ(<http://jalc-net.jp/>)または携帯サイト(<http://jalc-net.jp/i.htm>)より。

問い合わせ先：事務局

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄町 3-32-20 朝日生命矢場町ビル
コンベンションリンクエージ

TEL.052-262-5070

FAX.052-262-5084

E-mail : jalc30@secretariat.ne.jp

URL : <http://jalc-net.jp/>



国際看護研究会 第 14 回学術集会

日時：9 月 10 日(土)9:30-17:00

会場：JICA 地球ひろば(東京都渋谷区)

テーマ：世界に貢献できる「日本の看護の技」8 感染症対策の原点－ケツカクで鍛える地頭・底力

プログラム：基調講演・永田容子(結核予防会結核研究所)／シンポジウム 1「感染症対策の実践」、2「災害時における健康管理」／一般演題

参加費

(～7/31)会員 2500 円, 非会員 4000 円, 会員学生 1000 円, 非会員学生 1500 円

(8/1～)会員 3000 円, 非会員 4000 円, 会員学生 1000 円, 非会員学生 1500 円

申し込み方法：web 上より登録

申し込み締切：8 月 26 日(金)17:00

演題締切：7 月 16 日(土)17:00

問い合わせ先：事務局

TEL.042-493-5760

FAX.042-492-4600

E-mail

14th.kokusaikango@gmail.com

URL

<http://sites.google.com/site/14thkokusaikango/home>



第 31 回日本性科学学会 第 13 回性科学セミナー

日時：第 13 回性科学セミナー：10 月 1 日(土)

第 31 回日本性科学学会：10 月 2 日(日)

会場：東京慈恵会医科大学西新橋校舎(東京都港区)

テーマ：「性の健康を未来につなぐ」

プログラム：特別講演 I 「環境因子

と子どもの健康」森千里(千葉大学大学院)／特別講演 II 「人権とセクシュアリティ－日本とラテン社会のピアカウンセリング活動を通して」高村寿子(自治医科大学)／会長講演「性の健康と看護」茅島江子(東京慈恵会医科大学医学部看護学科)／シンポジウム I 「看護における性の健康支援」大谷真千子(千葉県立保健医療大学), 道木恭子(国立身体障害者リハビリテーションセンター), 森明子(聖路加看護大学), 渡邊知映(昭和大学医学部乳腺外科講座)／シンポジウム II 「性暴力, 性犯罪とその対応」麻島澄江(すべすアライズ), 佐々木静子(まつしま病院), 針間克己(はりまメンタルクリニック), 石丸径一郎(東京大学大学院)

参加費

【日本性科学学会】5000 円(学生 1000 円)

【性科学セミナー】3000 円(学生 1000 円)

【両日参加】7000 円(学生 2000 円)

※合同懇親会参加の場合, 4000 円別途

【一般演題募集】

応募方法：演者氏名, 所属, 連絡先(住所・電話・FAX)と抄録原稿(600～800 字)を E-mail にて送付。

応募締切：7 月 29 日(金)

問い合わせ先：事務局(担当：細坂泰子, 抜田博子)

〒182-8570 東京都調布市国領町 8-3-1 東京慈恵会医科大学医学部看護学科母性看護学領域

TEL.03-3480-1151

FAX.03-3480-4739

E-mail : jsss20@email.plala.or.jp

URL

<http://www14.plala.or.jp/jsss/seminartop.html>